

編集長インタビュー

NPO法人ITコーディネータ京都

成岡:今日はNPO法人ITコーディネータ(以下ITCと略)京都の副会長の中村さんにお話しをお聞きます。まず、ITCとは、そもそもどういう制度ですか?

中村:経済産業省(前通産省)の肝いりでNPO法人ITコーディネータ協会が作られ、平成13年に当協会の認定資格としてできた比較的新しい制度です。現在全国に約6,000名のITCが認定されています。日本は経営業績に直結する戦略的なIT化が遅れているとの認識から、当時の通産省が特に中堅中小企業のIT化を推進するために作ったという経緯があります。ベンダーと経営者の間に立って、企業のIT化を推進するコーディネータの役割をします。経営コンサルタントとシステムエンジニアの知識と技術を併せ持った資格です。当初、中小企業診断士、IT技術者、税理士、公認会計士などの既存の専門家の方々を中心に、一定の研修カリキュラムを受けて、試験に合格した人々を認定しました。

成岡:なるほど。ITと経営の橋渡しというコンセプトですね。ところで、ITC京都という組織はいつごろやって出来たのでしょうか?

中村:平成14年5月に任意団体として発足しました。京都地区にもITCの方々25名ぐらいの人数がいらしたのので、この方々を中心に当初は任意団体として立ち上がりました。

成岡:NPO法人になったのはいつですか?

中村:平成16年4月に京都府から認可されました。NPO法人はご存知のように非営利活動の法人です。やはり公的な機関の仕事などをするには、法人格があったほうがやりやすいです。非営利ですから、基本的に収益を配分することはできません。

成岡:所属の人数や組織の概要を教えてください。

中村:現在会員は増加して約80名です。会費は年間5,000円をいただいています。この4月から、河原町五条を南に行ったところにある「ひと・まち交流館」というところにオフィスを移転しました。隔月の第3土曜日に理事会を開いているような事業計画を決めています。会長は玉垣勲氏にお願いしています。今年は6月10日に年次総会を予定しています。



ひと・まち交流館京都

成岡:いつもどのような活動をしているのでしょうか?

中村:基本的には経済産業省の推進する「IT経営応援隊」という中小中堅企業のIT化を支援する事業を行っています。まず、経営者の方にIT化の方向や具体的な方策を理解していただく研修会を行います。平成17年度は10月の土曜日に毎週連続5回行いました。約15社の経営メンバーの方々に受講していただきました。研修会の後、さらにIT成熟診断やIT化の実行計画の立案など、各企業へITCがペアでお伺いしてヒアリングやアドバイスをしています。また、京都市



2005年10月の経営者研修会風景

中小企業支援センターなどの連携で、講演会を共催したり、IT化の相談会を開いたり、活動の幅は広いです。平成17年度は、会員メンバー有志での学会の発表なども活発に行われました。

成岡:京都のITCの方々はどういう人達がメンバーですか?

中村:出身母体が税理士や公認会計士の方、中小企業診断士の方、ITベンダー出身の方、情報処理技術者資格の方、技術士の方、また、それを複数お持ちの方などいらっしゃいますが、どこかの企業に所属している方が多いです。独立してやられる方は10名くらいでしょうか。毎月、メンバーの誰かが講師になって例会としてITや経営を中心とした勉強会を開催しています。

成岡:この資格は1年毎の更新が必要なのですか?

中村:そうです。他の資格もそうですが、一度取得すると資格の更新が必要なもの、更新のために一定の負担が必要な資格があります。ITCの資格は後者で、1年ごとに資格の認定申請をします。1年間に必要なポイントが決まっています、そのポイントに達していることを証明する書類をつけてITC協会本部に申請します。この更新申請を怠ると資格の継続認定がもらえせん。

成岡:結構大変ですね。

中村:そうですね。以前よりは少し緩和されましたが、依然として一定の条件が課せられています。ITC協会認定の研修会に何時間受講したかなどのハードルをクリアしないといけません。なかなか大変です。IT技術の進歩は早いので、ITCの技術や知識が陳腐化しないように維持することを義務付けています。

成岡:今後の計画はどのような内容でしょうか?

中村:18年度も「IT経営応援隊」の事業は継続します。また、京都府中小企業団体中央会や金融機関との連携なども模索しています。まだまだ中堅中小企業の経営者の方には、ITに関する認識の低い方もいらっしゃいます。また、高度なシステムを導入したが、有効に活用できていない企業も多く見受けられます。最近では、WEBやネットビジネスへの進出や活用を模索している企業も多くあります。それらの企業に、「経営とITの橋渡し」をコンセプトに、さらに一層の強力な支援活動を行う予定です。

成岡:ありがとうございました。今後の発展を期待しております。

<会社データ> (2006年4月1日現在)
社名:NPO法人
ITコーディネータ京都
会長:玉垣 勲
所在地:京都市下京区西木町通
上ノ口上る梅津町B3-1
ひと・まち交流館京都2F
NPO法人設立:2004年4月
会員数:正会員(個人)74名
賛助会員(法人)2社
U R L : <http://www.itc-kyoto.jp/>



ケータイのヨラムブースでの
中村副会長



所在地図